

平成21年度第4回兵庫県入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成22年3月19日(金) 兵庫県庁 1号館12階 会議室	
委員	根岸 哲 (甲南大学法科大学院教授) 西村 多嘉子(大阪商業大学総合経営学部教授) 木村 治子 (弁護士) 北野 参則 (公認会計士) 小西 庸夫 (元兵庫県代表監査委員)	
審議対象期間	平成21年10月1日~平成21年12月31日	
事務局報告	平成22年度 建設工事に係る入札・契約制度の改善について 兵庫県指名停止基準の改正について	
議案1	入札及び契約手続の運用状況等の報告	
議案2	抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議	
抽出等案件	総件数	8件
公募型一般競争入札		2件
制限付き一般競争入札		3件
指名競争入札		3件
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別 紙

	質 問	回 答
1	<p>事務局報告</p> <p>(1) 平成 22 年度建設工事にかかる入札・契約制度の改善について (質問・意見なし)</p> <p>(2) 兵庫県指名停止基準の改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の指名停止基準の改正手続きを説明してほしい。</li> <li>・ 指名停止基準を改正することがあれば、入札監視委員会にも今回と同様に、その都度、報告すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の指名停止基準の改正については、入札参加者審査会の審議等を経て、1月1日付で実施した。 指名停止基準は、県の入札参加者の取扱いに関する内部的基準であるが、従来から、県のホームページで公表している。</li> <li>・ 指名停止基準を改正した場合には、その都度、入札監視委員会に改正内容にあわせて手続きや公表状況についても報告する。</li> </ul>
2	<p>入札及び契約手続の運用状況等の報告</p> <p>H 2 1 . 1 0 . 1 ~ 1 2 . 3 1 の入札・契約状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阪神南泉民局の契約金額が 49 億と非常に高い、落札率 95%以上の割合も約 4 割と多い。どのような理由が考えられるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道事業の高額な機械器具製作据付工事の発注が多かった。 なお、予定価格に占める機器費の割合が高く、機器費を大幅に減額して応札することはほとんどないために落札率が高くなった。</li> </ul>
3	<p>抽出した工事に係る入札及び契約手続き等の審議</p> <p>(1) 制限付き一般競争入札：神戸県民局（神戸土木事務所）発注 「山田川水系 山田川 護床工事その 2」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最大入札参加見込者数は、35 者であったが、参加申込は 7 者、応札はわずか 5 者である。どのような原因が考えられるのか。</li> </ul> <p>(2) 指名競争入札：神戸県民局（神戸土木事務所）発注 「宇治川水系 宇治川 調整池ゲート設備修繕工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12 者指名したが、9 者が辞退となっている。どのような原因が考えられるのか。</li> </ul> <p>(3) 公募型一般競争入札：東播磨県民局（加古川土木事務所）発注 「(主)加古川小野線 東播磨南北道路 加古川中央」C T・A B ランプ合流部橋上部工工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査最低制限価格を下回った失格者が多い。どのような原因が考えられるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ時期に「護床工事その 1」を発注しており、本件よりも高額な「護床工事その 1」を選んだ者があるために、入札参加申込者や応札者が少なくなったものとする。</li> <li>・ 工事期間中専任で技術者を配置することができないため、多くの企業が辞退したものとする。</li> <li>・ 橋梁工事の発注が少ないために競争が激しくなっており、採算よりも受注を優先して調査最低制限価格近</li> </ul>

	<p>また、大阪府は、最低制限価格・調査最低制限価格を事前公表しているが、兵庫県はどうか。</p> <p>(4) 制限付き一般競争入札：但馬県民局（豊岡土木事務所）発注 「円山川水系 稲葉川 河川改修工事（その5）」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合評価落札方式の評価項目に「地域貢献 工事箇所と本店」とあるがこの項目を評価する意味は何か。</li> </ul> <p>また、但馬県民局は他の地域と比べ落札率が高い。資格要件の地域を広げ競争性を高めるよう検討してほしい。</p> <p>(5) 公募型一般競争入札：丹波県民局（丹波土木事務所）発注 「篠山山南線 京口橋他橋梁補修工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札参加見込者数は、54 者であったが、応札はわずか3 者であるのはなぜか。</li> </ul> <p>(6) 制限付き一般競争入札：淡路県民局（洲本土木事務所）発注 「江井港 第一排水機場自家発電設備工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 失格となった2 者は、落札価格と1,000 万円もの差がある低額であるが、何が要因だったのか。</li> </ul> <p>(7) 指名競争入札：淡路県民局（洲本土木事務所）発注 「洲本川水系 千草川 工用道路工事」 (質問・意見なし)</p> <p>(8) 指名競争入札：警察本部（会計課）発注 「雲井通3 丁目先ほか19 か所路側自発光式道路標識設置工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察本部の指名競争入札の落札率は、91.4%と高い。制限付き一般競争入札ではなく、1,000 万円未満に分割して指名競争入札としているため落札率が高くなっているのではないか。</li> </ul>	<p>辺の応札が行われたのが原因ではないかと考える。</p> <p>兵庫県においては、最低制限価格・調査最低制限価格は事前公表していない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本店所在地が当該工事箇所と同じであることで、緊急時・災害時に現場への即行等対応が容易、自然環境等地域性に精通しているというメリットがあるため、その点を評価している。</li> </ul> <p>但馬県民局における対応については、引き続き検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新設橋梁とは異なり、日々住民が利用するなかでの修繕作業、損傷・接合部の現場確認作業の多さといった事情があるため応札者が少なかったと思われる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機器費（機械本体価格）で見積り誤りがあったのではないかとと思われる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指名競争入札を適用するため工事を分割するというようなことはしておらず、工期や地域性を考えて発注単位を設定している。</li> </ul> <p>なお、標識工事は、1,000 万円以上であっても指名競争入札により発注することとしていたが、入札の競争性の向上を図るために土木工事に準じて制限付き一般競争入札により発注している。</p>
<p>その他：政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回は、無かった旨、事務局より報告。</li> </ul>		